資料４－１

令和２年度における「環境再生計画」に基づく県の取組内容等

１　自然再生

（１）森林整備

「森林整備計画」に基づき、八戸市森林組合と引き続き連携し、グミの剪定等必要な植栽地の管理等を行う。

（２）現場見学

現場跡地の樹木の生育状況などの森林整備状況を、今後も、県民等に対し情報提供していく必要があることから、現場見学の希望に応じて対応していく。

２　地域振興

青森県の有効活用エリア（選別ヤード跡地）について、岩手県との一体的な利活用の実現可能性を探るため、引き続き、岩手県における跡地利活用の検討状況等を注視していくとともに、田子町と随時意見交換を実施していく。また、ウェブアーカイブによる利活用可能な土地情報の発信を継続する。

岩手県では、「県境不法投棄事案の教訓を後世に伝えるための検討ワーキング」の活動状況として、植栽試験による苗木の生育状況、現場土地の利活用策の検討状況等について、令和元年９月１４日（土）に開催された第７７回原状回復対策協議会に報告した。

〇資料４－２　岩手県第７７回原状回復対策協議会資料

３　情報発信

（１）ウェブアーカイブの更新

原状回復事業の記録等を速やかに公開するとともに、内容の充実に努める。

（２）浸出水処理施設、田子町立図書館における資料展示

現場来訪者や地域住民への資料展示を継続する。

＜スケジュール＞

施策	県の取組み	㉙	㉚	①	②	③	④	⑤～
自然再生	森林整備エリア	森林組合と連携した管理						
	現場見学会	現場見学会の実施		現場見学希望への対応				
	県民植樹祭による植栽地（県）	下草刈り等						
	企業の森による植栽地（森林組合）	下草刈り等						
地域振興	跡地活用の検討	跡地活用の検討・事業立地						
情報発信	ウェブアーカイブの公開	ウェブアーカイブの公開・随時更新						
	資料展示	資料展示						
	事案継承案内板の設置					検討		設置